

JIA 関東甲信越支部長活動報告

2013年7月



支部長 上浪 寛

支部執行部からのメッセージ

8月1日付で本部事務局の浅尾悦子さんが支部事務局長に就任しました。本部の原田事務局長を補佐する本部事務局次長兼務です。前事務局長の菊池さんは公益事業担当の本部参与に就任し、全国の事業の管理を担当します。長い間支部事務局長を務めていただき、本当にありがとうございました。今後も引き続きよろしくお願いいたします。

9月5,6,7日に北海道札幌でJIA全国大会が開催されます。昨年のJIA横浜大会へは全国から800名近い参加者を迎え大成功を収めました。今年は8月末に同じ札幌で建築学会の大会があり、数日あけた直後に開催されるJIA大会への参加者が少なくなることを心配しています。充実したプログラムも楽しみです。季節も良い時期で美味しい食事と全国から集まる会員との懇親を深めるためにも大勢の関東甲信越支部会員と一緒に参加することを楽しみにしております。

<http://www.jia-hok.org/hokkaido/hokkaido.html>

支部長活動報告

- 1日 東京三会建築会議が開催される。7月16日開催予定の東京三会行政懇談会の議題に関して議論。①防災と木密住宅への対応、また応急危険度判定に対する協力②建築士事務所処分問題③設計者選定に関する協議の要望④既存建築ストックの有効活用、の4点を考えている。それぞれに関して意見交換する。
- 2日 事務所協会連合会が提案している事務所法に関連して開かれている第4回本部三会会議が建築士事務所協会連合会で開催された。建築家賠償責任保険の義務法制化について、事務所協会等への当然加入について、事務所業務に関する紛争審査会の設置要望、が議題となった。次回は各会でまとめを持ち寄ることとする。
- 3日 東京地域連携会議に左総務委員長、河村副支部長と共に参加する。三会連携の建築会が文京に続き杉並でも設立された。目黒でも近々設立予定。JIA以外の二会は任意団体または一般社団で、独立した法人となってい

- る。JIAは全国単一組織の地域会であるため支部役員会との情報共有をお願いした。
- 4日 芦原事務所でリトアニア建築展-EAST EAST IV実行委員会が開催される。このプログラムはJSBの補助対象となったが経費予定額には届かないため協賛を募ることとする。妹島和世氏または西沢立衛氏による基調講演、両氏、古谷誠章氏、小島一浩氏、安田幸一氏、千葉学氏、宮晶子氏、藤本壮介氏、原田真宏氏、家成俊勝氏、保坂猛氏、の全員がパネル展示並びに現地参加しワークショップ等を行う予定。会場設営を担当する千葉学氏が模型を基に会場設営の考え方を説明する。
- 10日 今日は昼から夜までJIAにて会議。本部・支部委員会、事務局再編に伴い専務を交えた会議。7月2日の本部三會会議を受けて、JIA意見書に関する下打合せ。夕刻より松本副会長を交えて委員会再編に関する会議。
- 11日 資格制度委員会が開かれ新委員会体制について報告がある。現在の資格制度委員会（旧名、実務委員会）は本部認定評議会の委員会で認定法議会議長よりの委嘱だ。今回本部委員会として設立される職能・資格制度委員会はJIA会長の委嘱による。本部委員会は月に一回とし、支部実務委員長は2か月に一回1時間程度参加することにする。引き続き、本部総務委員会に関する会議を行う。昨年度までは①理事会からの要請事項の検討並びに規程類の整備、②会員管理、③財務管理を本部総務委員会が担ってきたが、今年度より①総務委員会②フェロウシップ委員会③財務・事業管理委員会の3委員会に分割する。但し、支部委員会は今まで通り統合した委員会として運営する。昨年度は新法人移行に伴う規程類整備のため本部に規程類制定特別委員会が設けられ、上浪は主査として他の支部長理事と一緒に担ってきた。今年度は引き続き総務委員長として残りの規程類整備を行っていく。
- 12日 日本版CABETaskフォースが開催される。今年度より支部「建築・まちづくり委員会」として活動する予定。6月に長島幸一さんと連さんがRIBAにて講演した。CABETのThomas Bender氏に北海道大会で行われるシンポジウムへの出席を要請し、快諾されたとの報告がある。
- 13日 土曜日だが昼より常任幹事会を開催する。準会員、協力会員の所属、登録、会費徴収について議論する。準会員は全て支部所属とし、活動拠点は支部ないし地域会とする。会費は所属する支部で徴収し経費を引いて地域会に支払うこととする。15時より鈴木博之氏による「建築の現在・継承・襲名」と題されたアーキテクツ・ガーデン2013メインセミナーが開催される。前半は「保存」をテーマに、生きている文化財、死んでいる記念物、という投げかけをされ、後半では2020年オリンピック競技場コンペの審査の様子を語っていただいた。

- 16日 今日念願の東京建築三会行政懇談会が開催される予定だったが、都の市街地建築部長が急に移動されることになったため延期となった。本部広報委員会が開催され全国から委員が集まった。建築家倶楽部で催されたその懇親会に参加する。
- 17日 2013年度第1回理事懇談会が開催される。委員会再編の進捗状況の報告と委員長人事の最終確認がある。8月の理事会で委員長、委員の承認を行う予定。今年度より四半期ごとの財務管理を支部、地域会を含めて行う予定だが、今年度に限り4月～9月期を纏めるという報告がある。
- 19日 地域サミットが開催される。関東甲信越支部の23地域会代表が集まるせっかくの機会なので、今回は5時間を取った。公益活動について、活性化してきた他会との連携について、準会員制度について、地域会報告、等々。準会員制度は大分整理されてきた。公益事業については本部と共に具体的な事業の成果を見ながら整理していく。他会との連携については特に東京地域会の一部で活発になってきている。その動きを歓迎する意見も多かったが、何のための連携か良く吟味すべきとの意見もある。行政に受け入れやすくするための連携、行政に物申すための連携、ケースバイケースで連携すべき、団体の人格が違うので公式文書のやり取りには注意が必要（他会は独立した法人だがJIAは公益社団法人の1グループ）、他会よりもJIA地域会同士の連携をもっと進めるべき、等々。
- 24日 本部国際委員会が開催される。JIA北海道大会での国際会議等、議論する。今後、設立予定の支部国際事業委員会との間で役割分担が必要だ。
- 26日 化研マテリアル軽井沢寮にて交流委員会Bグループの会議があり参加する。風工学の田村幸雄先生による講演があり、建材に対する強風や竜巻の事故事例など非常に興味深い講演だった。その後、10社の法人協力会員よりの製品説明がある。今回は特に防水メーカーによるものが多かったが、近年の防水製品の進化の様子を体系的に説明いただいたり、仕様の違う防水材料について一度に聞くことができ、設計者として非常に価値のある会議だった。夕刻よりバーベキューを楽しみ懇親を深めた。
- 30日 建築家倶楽部でJSB暑気払いがありJSBプログラムに係わった面々が集まり今後の展開に期待が高まった。



リトアニア実行委員会



新事務局長浅尾さんと大西さん



地域サミット後(倶楽部バー風景)

支部長活動報告 2013年7月
2013年8月8日作成 上浪 寛